

第三者閲覧制限の申立書

○年○月○日

○○地方裁判所 御中

原告訴訟代理人弁護士 ○○ ○○

上記当事者間の御庁令和○年(○)第○○○号○○○○請求事件につき、原告は、民事訴訟法92条に基づき、閲覧等制限の申立てをする。

第1 申立ての趣旨

本件訴訟記録中の別紙目録記載の部分について、閲覧若しくは謄写、その正本、謄本若しくは正本の交付又はその複製の請求をすることができる者を本件訴訟当事者に限る。

第2 申立ての理由

本件においては、本件訴訟記録中の別紙目録記載の部分について、第三者が閲覧等を行うことにより、原告が社会生活を営むのに著しい支障を生じるおそれがある。

すなわち、原告は、本件訴訟に至る過程において、..... (状況の説明)

原告は、本訴訟に至る過程において精神的苦痛を受け続けてきたところ、今、原告の○○が第三者に知られるところになると、今以上に精神的負担がかかることで、仕事、生活の両面において、社会生活を営むのに著しい支障を生じるおそれがある。

よって、上記申立てに及ぶ次第である。

以上

(別紙) 目録

- 1
- 2

以上

この書式はサンプルです。適切な内容は個別具体的な事案により異なるため、あくまで参考程度にとどめ、専門家のサポートを受けるようにしてください。